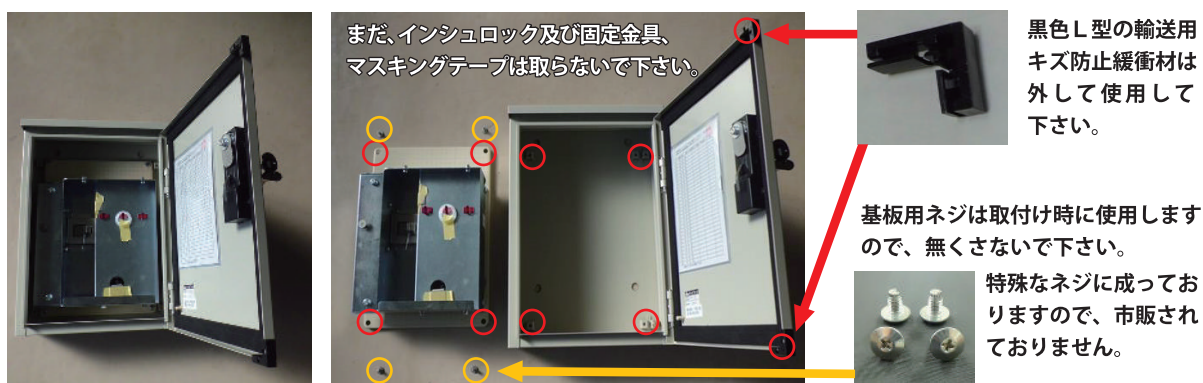


初期取付け、セット手順

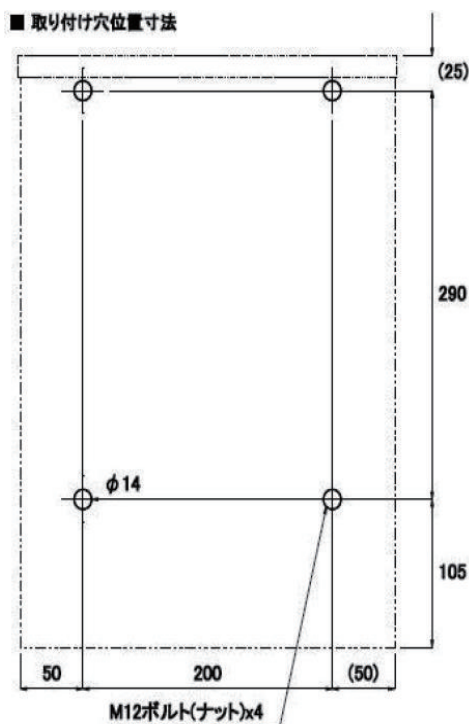
- ① 箱を開けた時の荷姿 ② 箱から出しカギを差し込み回転させてハンドルを持ち上げます。



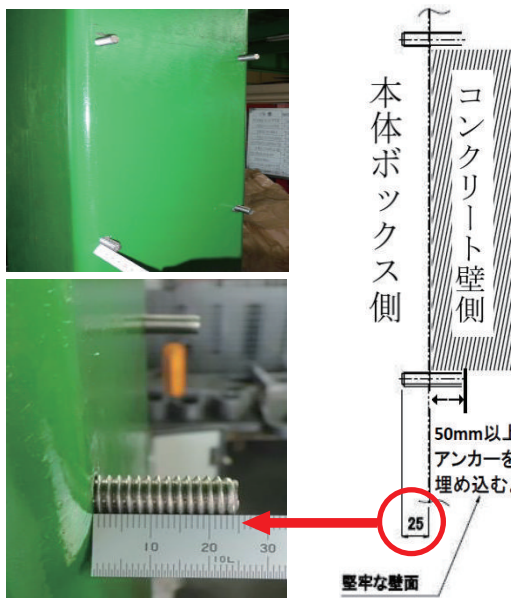
- ③ ボックス内部 ④ ボックスから感震機基盤を外します。



- ⑤ 壁面取り付け準備 (取付け用のボルト・ナット関係は付属していません。)
 ステンレス製M12のボルト、ナット、スプリングワッシャ、平ワッシャを各4 SET 構えて下さい。
 コンクリート壁用にはオールアンカーボルト L=70 (ネジ部25ミリ)
 ※接着系樹脂アッカーM12がお勧めです。

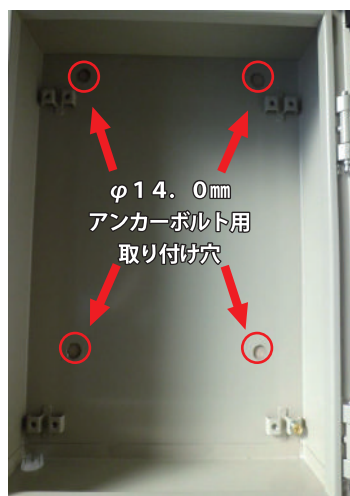


ネジ部を25ミリ以上ボックス側に出さないで下さい、感震装置が取り付けなくなります。
 感震器を無理に付けると誤作動を起こします。



初期取付け、セット手順

⑥ ボックスを壁に取り付け

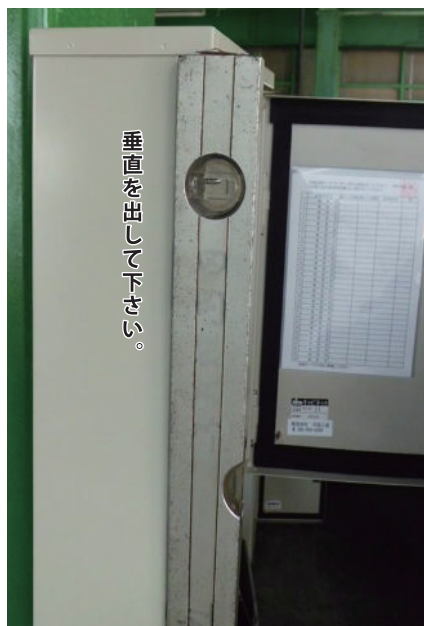


水平、垂直を出して、
ボックスを固定して下さい。



水平・垂直が出ましたら、ボックスだけを先に固定して下さい。
ボックスの固定は、SUS M12ナット、スプリングワッシャ、
平ワッシャにて4ヶ所をしっかりとめて下さい。
(ボックス固定用ネジ類は付属しておりません。)

下の2ヶ所のアンカーネジは感知機基盤の裏に隠れますので、
ボックス側にボルトネジ部分を25ミリ以上出さないで下さい。



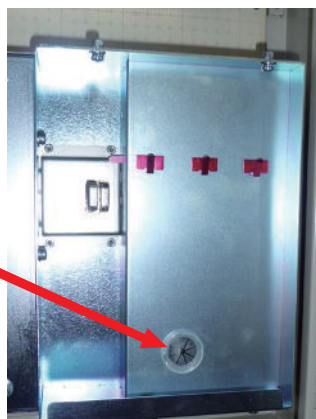
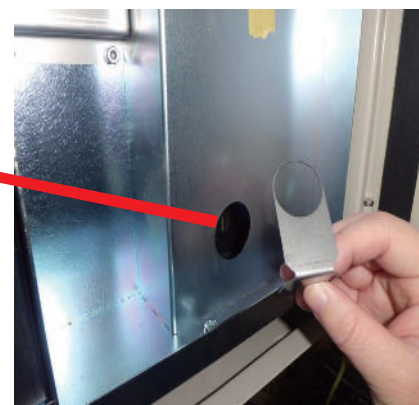
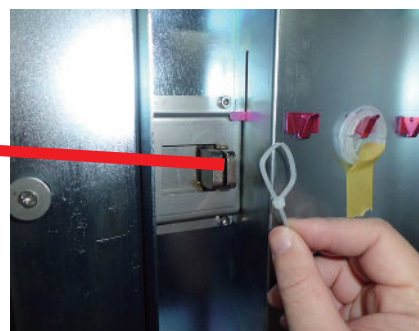
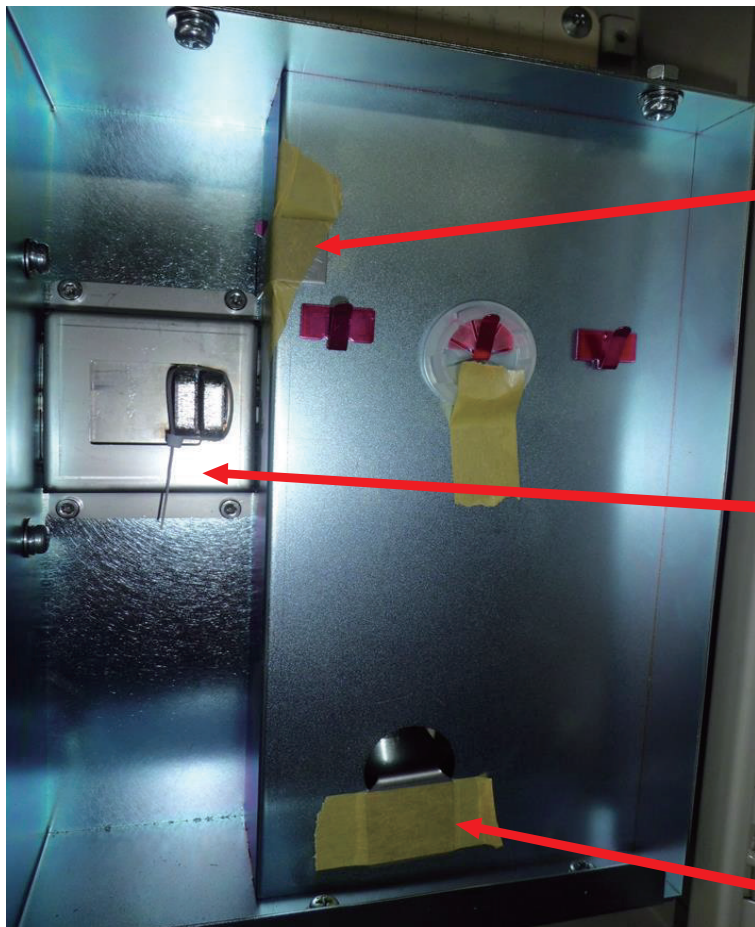
⑦ 感知機基盤をボックスに取付け (付属のネジで4ヶ所で固定して下さい。)

注: 基盤ネジは弱いので手締で締めて下さい。電動工具などで強く締めないで下さい、ネジが破損します。



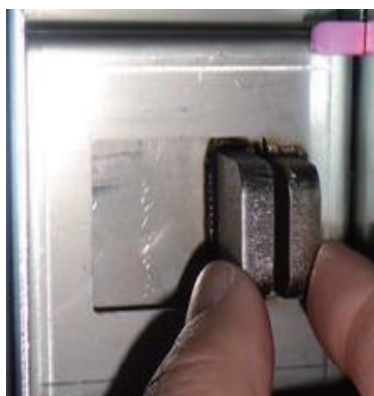
初期取付け、セット手順

⑧ 運搬用固定金具を外して下さい。(感知機が固定されていない時は外さないで下さい。)



必ずセットレバーをセットして扉を閉めて下さい。セットされずに扉を閉めると故障の原因と成ります。

セットレバーをつまんで



この状態になれば感知機セット完了



初期取付け、セット手順

⑨動作確認を行って下さい。

A, セットレバーをセットする。



B, この状態で感震器のセット完了



C, 縦揺れ感知のチェック
赤色の点検レバーを上
1 cm ~ 2 cm 程度上げる。



レバーを上げセットレバー
が離れば正常です。

F, セットレバーが開けば正常



E, 横揺れ感知のチェック



棒などを
2~3センチ
押入れて、
横揺れ錘を揺らす。

横揺れ錘

D, 再びセットをする。



A ~ F の縦揺れ・横揺れ動作確認を 3 ~ 4 回繰り返しチェックを行ってください。

※動作確認が終わりましたら、扉裏側にあります「点検カード」へ1回目の動作確認ですので必ず記入を行って下さい。

⑩最終段階の扉を閉めてお客様への引き渡し。

扉を閉めます。



カギを外した後は必ずハンドルがロックされているかを確認して下さい。※カギを外してもハンドルがロックされない場合には調整が必要になりますので、メーカーへご連絡をお願い致します。

注意: 感知装置セットや点検方法などは別紙取扱説明書を必ずお読み頂きご理解の上、作業を行って下さい。本機は精密機器なので、落としたり水を掛けたりしないで下さい故障の原因となりますので、取り扱いには十分お気を付けて下さい。